

## EZ Controller

---

# バージョンアップマニュアル

---

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

What's **New**

## 2 Ver.3.0からVer.4.0について

### 2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 Bitmap形式の画像の読み込みできる最大画像サイズが変更になりました。」
2	☞「2.1.2「ショートカット機能」を利用してあらかじめ登録している画面を表示させることができるようになりました。」
3	☞「2.1.3「ジャッジ画面」でジャッジ途中で中断処理を行った場合、ジャッジが終わった画像についてプリントするかしないか、お知らせ画面で選べるようになりました。」
4	☞「2.1.4 ネットオーダー経由でオーダーを受け付ける場合*1、出力するプリンターを指定することができるようになり、また、複数のプリンターに振り分けすることができるようになりました。」
5	☞「2.1.5 モニターセットアップ時、LPS-24PROで使用するペーパーが選べるようになりました。」
6	☞「2.1.6 オーダー処理中に、使用しているプリントチャンネルのフレーム、またはアルバムテンプレートを変更しようとしたとき、お知らせが表示されるようになりました。」
7	☞「2.1.7 証明写真のフォームを選択するとき、フォームのリストを並べ替えられるようになりました。」
8	☞「2.1.8 処理済みオーダーの保管容量がいっぱいになったとき、古いオーダーから自動で削除されていきますが、削除したくないオーダーを保護できるようになりました。」
9	☞「2.1.9 フィルム入力の場合で16bitTIFF形式で画像保存するとき、補正なしで保存できるようになりました。」
10	☞「2.1.10「コントローラメイン画面」画面、始業点検時の「始業点検メニュー」画面、終業点検時の「終業点検メニュー」画面において、プリンターがプログラムタイマー中の場合、そのことがわかるように「プログラムタイマー中」と表示するようにしました。」
11	☞「2.1.11 Noritsu EZLabがない場合でも、1台のプリンターに複数のEZ Controllerを接続して使用できるようになりました。(ただし、使用上の制限事項があります)」

#### 2.1.1 Bitmap形式の画像の読み込みできる最大画像サイズが変更になりました。

Bitmap形式の画像の読み込みできる最大画像サイズは以下のようになります。

- ・ 総ピクセル数 250,000,000ピクセル (例) 10,000ピクセル × 25,000ピクセル

ただし、以下の条件を1つでも満たす場合は読み込みできません。

- ・ Bitmap形式でも、OS/2 Bitmap形式の場合
- ・ 縦横どちらか片方が32ピクセル未満のとき
- ・ 縦横両方とも10,000ピクセルを超えるとき
- ・ 縦横どちらか片方が25,000ピクセルを超えるとき

#### 2.1.2 「ショートカット機能」を利用してあらかじめ登録している画面を表示させることができるようになりました。

あらかじめ登録しておいた画面からショートカット機能を利用して表示させることができます。

ショートカットで画面を表示させるには、2つの方法があります。

- ・ ショートカットキーを押して画面を表示させる  
特定の画面にはあらかじめショートカットキーが登録されており、そのキーを押して画面を表示させます。
- ・ 「ショートカット機能」画面を経由して画面を表示させる  
ショートカットキーがあらかじめ登録されている画面、またはショートカットで表示させたい画面を登録して、いったん「ショートカット機能」画面を経由してから画面を表示させます。

#### 重要

- ・ プリント中のオーダーや、プリント待ちのオーダーがある場合は、この機能は使用できません。
- ・ プリンターの画面を表示する場合は、プリンターのアプリケーションを起動する必要があるため、画面の表示には少し時間がかかります。

#### ショートカットキーを押して画面を表示させる場合

次の表に示す8個の画面については、あらかじめショートカットキーが登録されています。

( ) はオプションの操作キーボードのキーを表しています。

画面	ショートカットキー
[QSS] セットアップ	「F11 (PASS)」を押しながら「F2 (REPT)」を押す
[QSS] 保守・調整	「F11 (PASS)」を押しながら「F5 (Y)」を押す
[QSS] システムバージョン確認	「F11 (PASS)」を押しながら「F6 (M)」を押す
エラー履歴	「F11 (PASS)」を押しながら「F7 (C)」を押す
システム設定	「F11 (PASS)」を押しながら「F8 (D)」を押す
機能選択	「F11 (PASS)」を押しながら「F9 (-1)」を押す
プリントチャンネル選択	「F11 (PASS)」を押しながら「F4 (N)」を押す
[QSS] 機能・オプション登録	「F11 (PASS)」を押しながら「F10 (+1)」を押す

### ▲ 注意

- ・ ドライブプリンターの場合は、ショートカットキーは割り当てられません。

#### 画面の表示方法

(例) 「[QSS] セットアップ」画面を表示させる。

1. Switcherの「コントローラメイン画面」、または「オーダー画面」のアイコンをクリックします。

ショートカットキーは、「コントローラメイン画面」、または「オーダー画面」が手前に表示されている場合に使用できます。

2. キーボードの「F11 (PASS)」を押しながら「F2 (REPT)」を押します。

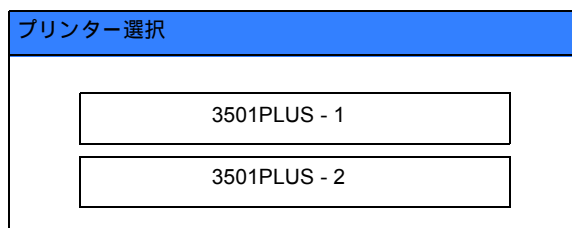
プリンターの画面を表示する場合で、プリンターが複数台接続されているときは、どのプリンターの画面を表示するかを選択画面が表示されます。

#### 接続しているプリンターが1台の場合

「[QSS] セットアップ」画面が表示されます。

#### 接続しているプリンターが複数の場合

「プリンター選択画面」が表示されます。



目的のプリンターを選択すると、「[QSS] セットアップ」画面が表示されます。



### 重要

- ・ パスワードを設定している場合は、「パスワード入力」画面が表示されます。パスワードを入力すると、目的の画面が表示されます。

#### 「ショートカット機能」画面を経由して画面を表示させる場合

前述のあらかじめショートカットキーが登録されている画面、またはショートカットで表示させたい画面を登録して、いったん「ショートカット機能」画面を経由してから画面を表示させます。

#### 画面の表示方法

1. Switcherの「コントローラメイン画面」、または「オーダー画面」のアイコンをクリックします。

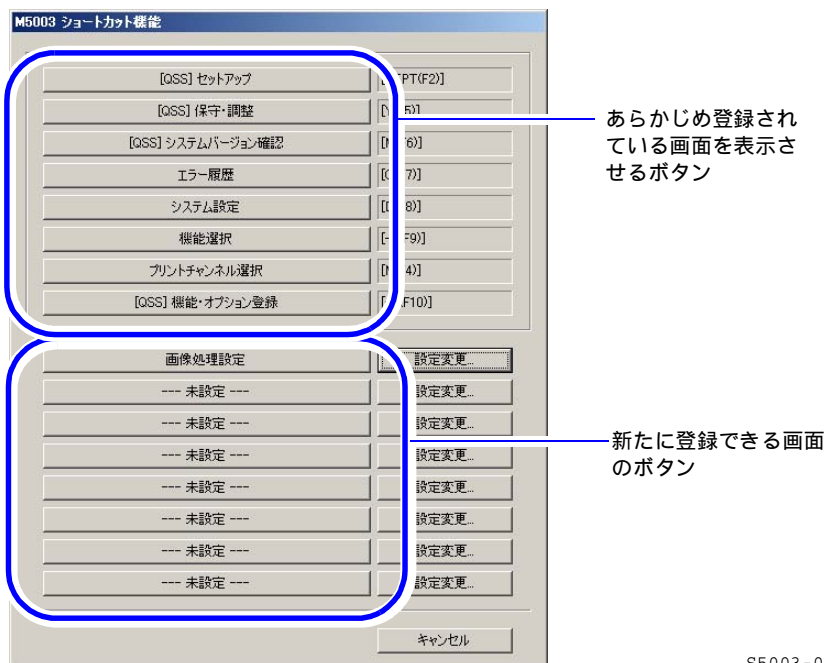
ショートカットキーは、「コントローラメイン画面」、または「オーダー画面」が手前に表示されている場合に使用できます。

2. キーボードの「F11 (PASS)」を押しながら「↑」を押します。

「ショートカット機能」画面が表示されます。



- 重要
- パスワードを設定している場合は、「パスワード入力」画面が表示されます。パスワードを入力すると、「ショートカット機能」画面が表示されます。



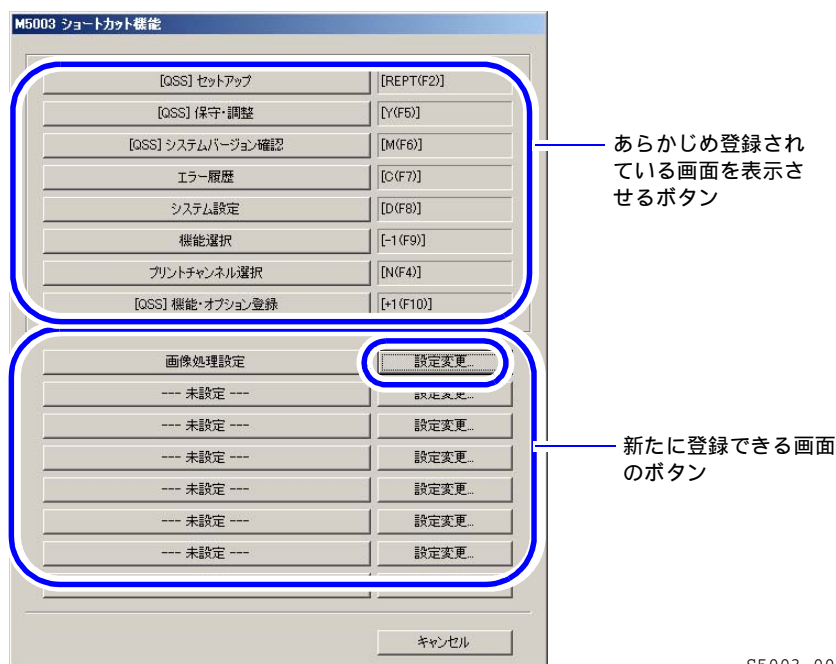
S5003-00-UM00V400

3. 目的の画面のボタンをクリックします。

目的の画面が表示されます。

ショートカットで表示させたい画面の登録方法

1. 「設定変更」ボタンをクリックします。



S5003-00-UM00V400

画面の選択画面が表示されます。

2. 表示させたい画面を選択し、「YES:登録」ボタンをクリックします。



S5003-00-UM01V400

以下の表に示す画面については、ショートカットキーを設定できます。

ショートカットで表示できる画面	
プリントチャンネル選択	プリントメニュー設定
システム管理	機能選択画面
エラー履歴	システム設定
画像処理設定	PhotoRetouchModule設定
処理結果情報	
[QSS] セットアップ	[QSS] 機能・オプション登録
[QSS] システムバージョン確認	[QSS] 保守・調整
[QSS] 拡張メニュー	[QSS] コントロールストリップ処理
[QSS] プロセサー設定	[QSS] デイリーセットアップ
[QSS] 機能選択2	
[IJ] メンテナンス	[IJ] 印刷設定
[IJ] ペーパー設定	[IJ] プリンター動作履歴
[IJ] プリンターデータ書き込み・読み込み	

「ショートカット機能」画面に戻ります。

「--- 未設定 ---」であったボタンが登録した画面のボタンに変わります。

3. 「NO:キャンセル」ボタンをクリックします。

「オーダー画面」に戻ります。

### 2.1.3 「ジャッジ画面」でジャッジ途中で中断処理を行った場合、ジャッジが終わった画像についてプリントするかしないか、お知らせ画面で選べるようになりました。

「ジャッジ画面」でジャッジ途中で中断処理を行うと、お知らせ「No.10018 プリントを中止しますか?」が表示されます。

#### すぐにプリントを中止する場合

1. 「YES」ボタンをクリックします。  
お知らせ表示が消え、プリント処理が中断されます。

#### 中断処理を行う前までプリントをする場合

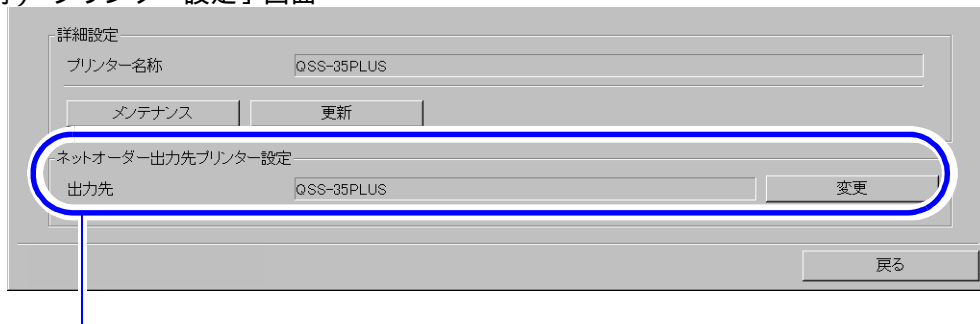
1. 「NO」ボタンをクリックします。  
お知らせ表示が消えます。  
中断処理を行う前までのプリントが行われ、その後、プリント処理が中断されます。

### 2.1.4 ネットオーダー経由でオーダーを受け付ける場合\*1、出力するプリンターを指定することができるようになり、また、複数のプリンターに振り分けすることができるようになりました。

#### 画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック “管理ツール” “システム管理” “プリンター設定”

(例)「プリンター設定」画面



ネットオーダー経由でオーダーを受け付ける場合<sup>\*1</sup>、出力するプリンターを指定します。

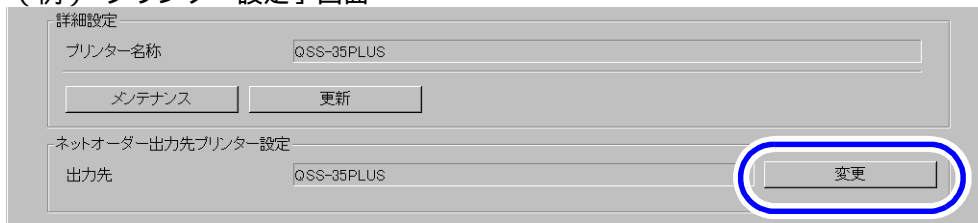
- 出力先  
現在、指定されている出力プリンターが表示されています。  
初期設定は、「プリンター一覧リスト」に表示されているグループの代表プリンターが表示されます。
- 「変更」ボタン  
出力プリンターを変更する場合、クリックします。クリックすると「ネットオーダー出力先プリンター選択」画面が表示されます。  
「プリンター一覧リスト」に指定済みのプリンターが一つも存在しない場合は、このボタンはクリックできません。

S5114-00-UM02V400

\*1. Noritsu Quick Access、プリンタードライバー、ホットフォルダ（いずれもオプション）を使ってオーダーを受け付け、そのオーダーをEZ Controllerに送信する場合のことです。

1. 「プリンター設定」画面で、「変更」ボタンをクリックします。

(例)「プリンター設定」画面



S5114-00-UM02V400

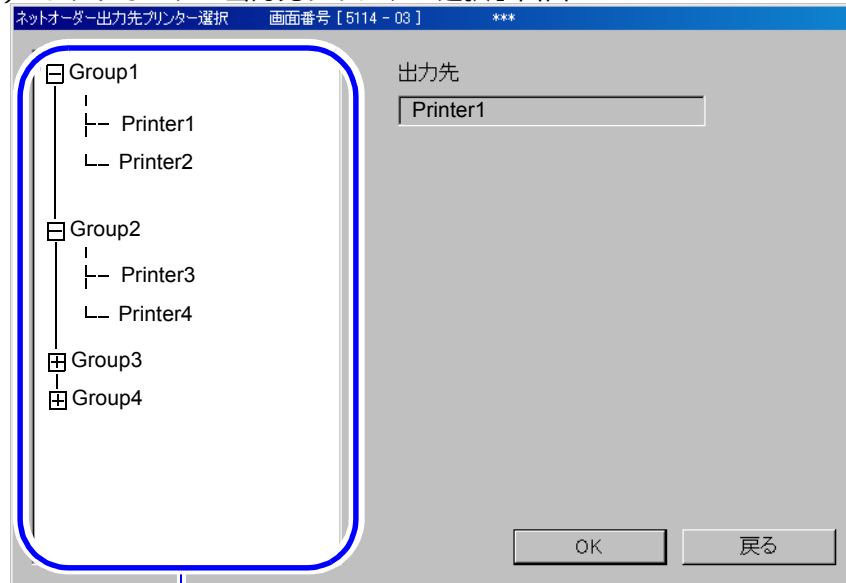
「ネットオーダー出力先プリンター選択」画面が表示されます。

2. ネットオーダー経由で受け付けたオーダーをプリントするプリンターを指定します。

左側の欄からプリンター、またはグループを指定します。

「出力先」に指定したプリンター、またはグループが表示されます。

(例)「ネットオーダー出力先プリンター選択」画面



「プリンター一覧リスト」で表示されているプリンターが表示されています。

S5114-00-UM03V400

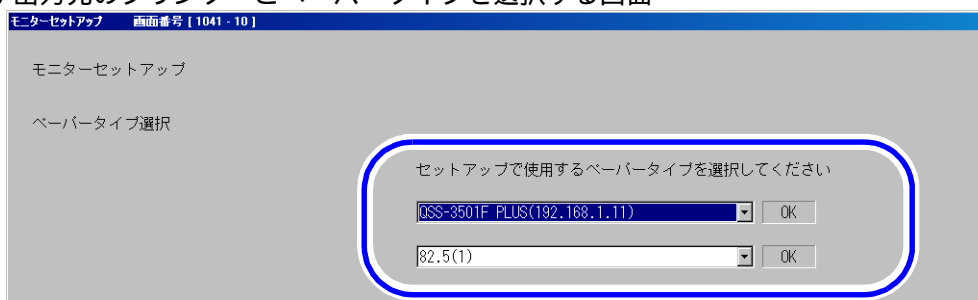
### 3. 「OK」ボタンをクリックします。

「OK」ボタンをクリックした後、プリンターの変更の確認のお知らせが表示されます。

## 2.1.5 モニターセットアップ時、LPS-24PROで使用するペーパーが選べるようになりました。

モニターセットアップ時に、出力先のプリンターとペーパータイプを選択する画面で、LPS-24PROが選べるようになりました。

(例) 出力先のプリンターとペーパータイプを選択する画面



S1041-10-UM20V400

## 2.1.6 オーダー処理中に、使用しているプリントチャンネルのフレーム、またはアルバムテンプレートを変更しようとしたとき、お知らせが表示されるようになりました。

現在、処理中のオーダーで使用しているプリントチャンネルに対して、以下の作業を行おうとしたときにお知らせ「No.10323 オーダー処理中です 設定されたテンプレートを使用中のため、変更できません」が表示されます。

- フレーム、またはアルバムのテンプレートを変更しようとしたとき。
- フレーム、またはアルバムのテンプレートを設定しているプリントチャンネルの場合で、削除、または上書きしようとしたとき。

### 1. 「YES」ボタンをクリックします。

お知らせ表示が消えます。

2. オーダー処理が完了した後、フレーム、またはアルバムのテンプレート変更作業、プリントチャンネルの削除/上書きを行います。

### 2.1.7 証明写真のフォームを選択するとき、フォームのリストを並べ替えられるようになりました。

「フォーム名称」、「サイズ(mm)」をクリックすると、昇順表示、降順表示に並び替えることができます。

(例) 単一フォームの場合

	フォーム名称	サイズ(mm)	詳細サイズ(mm)
1	50mm × 50mm	50.0 × 50.0	6.2 : 31.4 : 12.4 : 0.0
2	30mm × 38mm	30.0 × 38.0	4.8 : 23.6 : 9.6 : 0.0
3	50mm × 75mm	50.0 × 75.0	9.4 : 46.8 : 18.8 : 0.0

S0300-00-UM33V400

元の番号順に戻したい場合は、「新規作成」ボタンをクリックして「フォーム設定」画面を表示し、「キャンセル」ボタンをクリックしてその画面を閉じます。

### 2.1.8 処理済みオーダーの保管容量がいっぱいになったとき、古いオーダーから自動で削除されていきますが、削除したくないオーダーを保護できるようになりました。

削除したくないオーダーを保護するためには、まず保護オーダーを保管するための容量を設定します。

保護オーダーを保管するための容量の設定

1. 「機能選択」画面の「オーダー管理」タブを表示します。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック “管理ツール” “機能選択” “機能選択” 画面で「オーダー管理」タブをクリック

2. 「画像の保護容量」に、保護オーダーを保管するための容量を設定します。

「画像の保護容量」は、処理済みオーダーを保管するための「画像の保管容量」で設定した容量の2分の1以下で設定します。

例えば「画像の保管容量」が40GBであれば、「画像の保護容量」は20GB以下で設定します。

S51L20-00-UM05V400

「画像の保管容量」が変更された場合、「画像の保護容量」の数値も自動的に変更されます。変更後の数値は、「画像の保管容量」の値の2分の1を超えない数値に変更されます。続いて、削除したくないオーダーを保護します。



## 削除したくないオーダーを保護する作業

1. 「コントローラメイン画面」画面で「処理済み」ボタンをクリックします。



S5001-00-UM09V400

2. 保護したいオーダーを選んで、「オーダー保護」ボタンをクリックします。

オーダーを保護状態にすると、以下のような鍵のマークが付きます。



### 2.1.9 フィルム入力の場合で16bitTIFF形式で画像保存するとき、補正なしで保存できるようになりました。

フィルム入力の場合で16bitTIFF形式で画像保存するときだけ、補正なしで画像保存することができます。

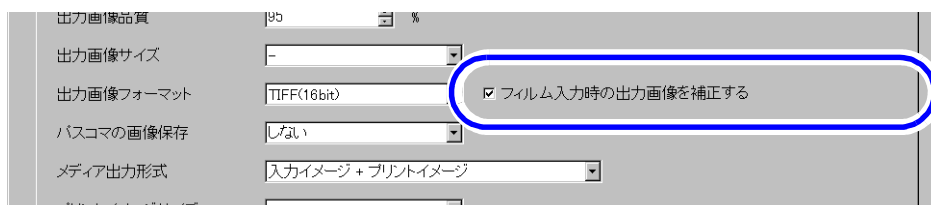
#### 設定方法

1. 出力メディアを設定する画面の「出力画像設定」タブを表示します。

#### 画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック 「管理ツール」 「システム管理」 「出力メディア」 「出力画像設定」タブをクリック

2. 「フィルム入力時の出力画像を補正する」のチェックを外します。



S5080-00-UM01V400

選択項目	内容
<input checked="" type="checkbox"/> (チェックあり)	自動補正やジャッジ画面で行う補正を反映して、画像保存します。
<input type="checkbox"/> (チェックなし)	無補正のまま画像保存します。 自動補正やジャッジ画面で補正をしても、保存画像には反映されません。

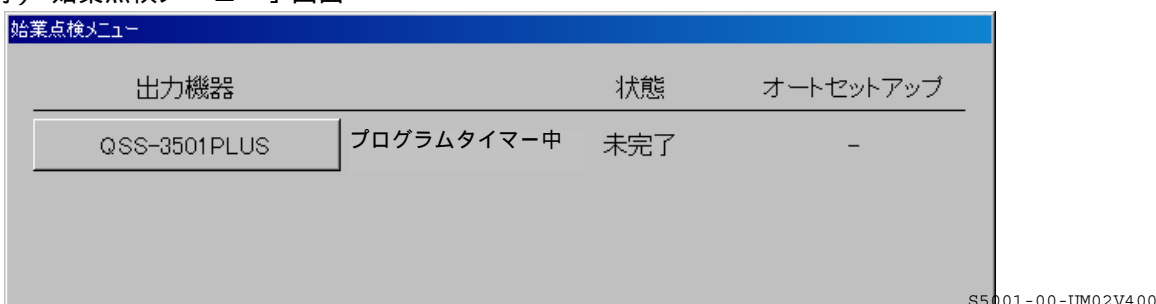
以上で設定は終わりです。

**2.1.10** 「コントローラメイン画面」画面、始業点検時の「始業点検メニュー」画面、終業点検時の「終業点検メニュー」画面において、プリンターがプログラムタイマー中の場合、そのことがわかるように「プログラムタイマー中」と表示するようにしました。

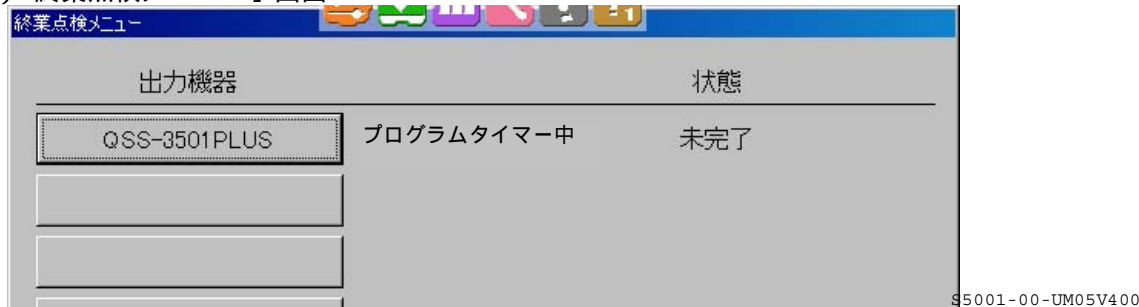
(例)「コントローラメイン画面」



(例)「始業点検メニュー」画面



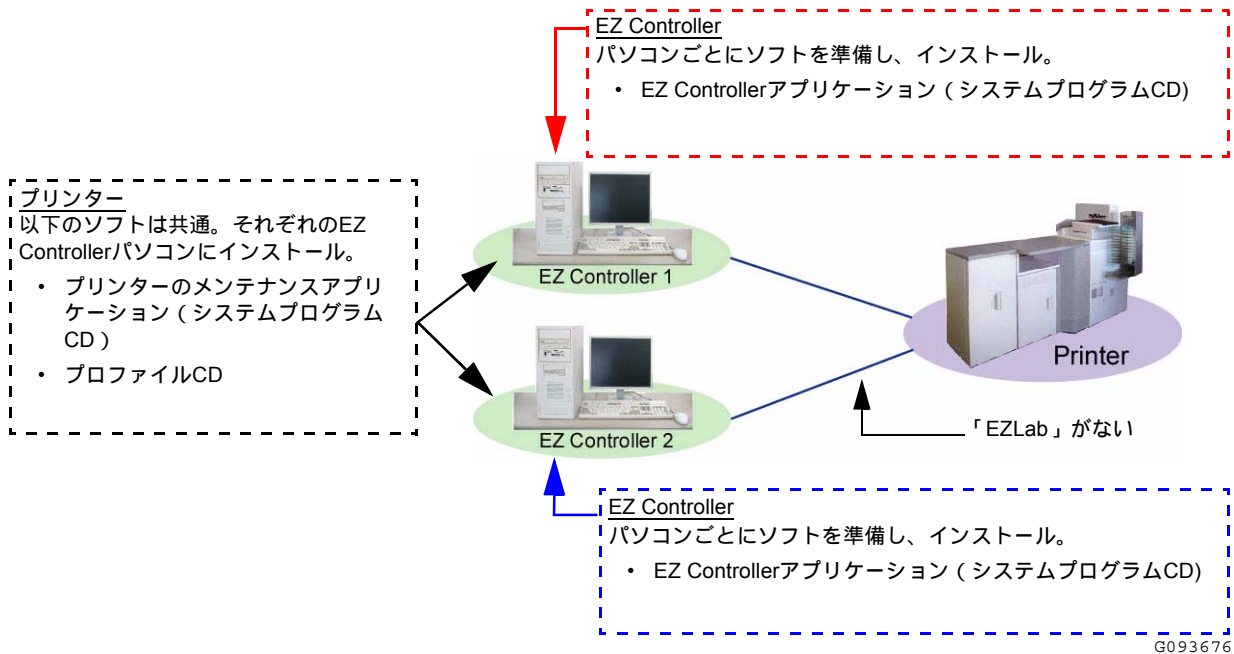
(例)「終業点検メニュー」画面



**2.1.11** Noritsu EZLabがない場合でも、1台のプリンターに複数のEZ Controllerを接続して使用できるようになりました。(ただし、使用上の制限事項があります)

- EZ Controllerのソフトは、接続する数だけ準備してください。  
1つのソフトを複数のパソコンにインストールして使用することはできません。
- プリンターのソフトは共通で使用できます。プリンターのシステムプログラムCD、プロファイルCDを各EZ Controllerのパソコンにインストールします。
- EZ Controllerの接続台数に制限はありません。
- 各EZ Controllerのバージョンが異なっても接続可能です。  
ただし、バージョンにより使用できる機能が異なります。

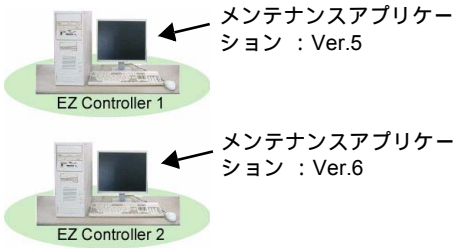
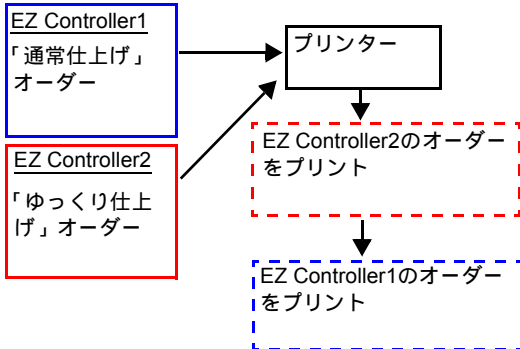
(例)

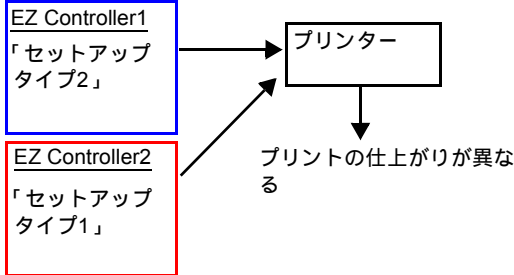
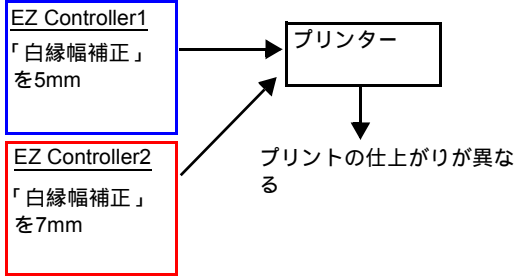
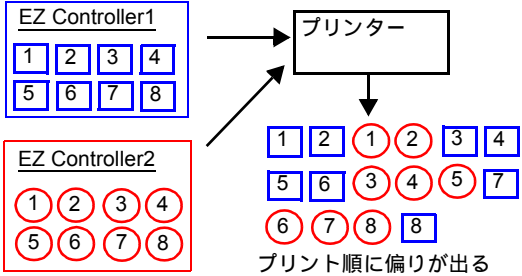


**制限事項**

1台のプリンターに複数のEZ Controllerを接続して使用するには、次のような制限事項があります。これらの制限事項をご理解いただいたうえで、ご使用ください。

番号	症状	対処方法
1	プリンターがインクジェットプリンターの場合は、EZ Controllerの複数接続はできません。QSSシリーズのプリンターのみ可能です。	ありません。
2	プリンターで発生したお知らせ/エラーメッセージは、接続しているそれぞれのEZ Controllerで表示される。	<p><u>プリンター自体で処置する場合</u> プリンタードアが開いているなど、プリンター自体で処置できるものは、処置してください。処置完了後、メッセージが消えます。</p> <p><u>EZ Controllerパソコンにインストールしているプリンターのメンテナンスアプリケーションで処置する場合</u> 例えば、乳剤番号変更セットアップを促すお知らせが発生したときなど、複数のEZ Controllerパソコンのどれか1つのメンテナンスアプリケーションで処置してください。</p> <p>EZ Controller1でお知らせの処置をしているときに、EZ Controller2でも同じく処置をしようとすると、接続できないというメッセージが表示されます。 その場合は、EZ Controller1での処置完了後に、EZ Controller2でお知らせを解除します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お知らせ/エラーメッセージの処置については、プリンターのエラー処置マニュアルをご覧ください。</li> </ul>

番号	症状	対処方法
3	<p>複数のEZ Controllerパソコンに、それぞれ異なるバージョンのプリンターのメンテナンスアプリケーション、またはプロファイルがインストールされていると、「バージョンが一致しません」というお知らせが表示される。</p> <p>(例)</p> 	<p>古いバージョンになっているメンテナンスアプリケーション、またはプロファイルを更新してください。</p> <p>複数のEZ Controllerのパソコンに入っているプリンターのメンテナンスアプリケーションと、プロファイルは、同じバージョンにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メンテナンスアプリケーションとプロファイルのバージョンアップについては、プリンターの取扱説明書をご覧ください。</li> </ul>
4	<p>オーダーの優先度が「通常仕上げ」、「ゆっくり仕上げ」、「優先度なし」の場合、必ずしもその優先度どおりに処理されるとは限りません。</p> <p>例えば、以下のように、EZ Controller1での通常仕上げオーダーよりも、EZ Controller2のゆっくり仕上げオーダーのほうが先に処理される場合がある。</p> 	<p>複数のEZ Controller間での処理順について、「通常仕上げ」、「ゆっくり仕上げ」、「優先度なし」は、同一優先度として処理してください。</p> <p>また、「超特急仕上げ」オーダーと割り込み処理については、通常どおり最優先で処理されます。</p>
5	<p>別のEZ Controllerのオーダーが確定していない場合（ジャッジ中、あるいはジャッジ終了後にオーダーをカウントアップしていない場合）、後から自分のEZ Controllerでオーダー登録しても処理が開始されない。</p> <p>(例)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>EZ Controller1でオーダーを登録。ただしオーダーをカウントアップしていない。</li> <li>EZ Controller2でオーダーを登録。</li> </ol> <p>↓</p> <p>EZ Controller1でオーダーをカウントアップするまでは、EZ Controller2のオーダーは処理されない。</p>	<p>別のEZ Controllerからのオーダーが確定するまで待ってください。</p> <p>急ぎのオーダーがある場合は、「超特急仕上げ」オーダーとして処理するか、割り込み処理をしてください。</p>

番号	症状	対処方法
6	<p>あるEZ Controllerパソコンにインストールしているプリンターのメンテナンスアプリケーションで、「セットアップタイプ」を変更した場合、他のEZ Controller側で、プリンター情報の更新を行わないと、「セットアップタイプ」が異なり、プリントの仕上がりが異なってしまいます。</p> <p>(例)</p> 	<p>他のEZ Controller側で、プリンター情報を更新してください。</p> <p>プリンター情報の更新は、「プリンター設定」画面で、接続しているプリンターを選択し、「更新」ボタンをクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>詳しくは、取扱説明書「7.2 接続プリンターの設定[プリンター設定]」をご覧ください。</li> </ul>
7	<p>あるEZ Controllerパソコンにインストールしているプリンターのメンテナンスアプリケーションで、「白縁幅補正」を変更した場合、他のEZ Controller側で、プリンター情報の更新を行わないと、「白縁幅補正」が異なり、プリントの仕上がりが異なってしまいます。</p> <p>(例)</p> 	<p>他のEZ Controller側で、プリンター情報を更新してください。</p> <p>プリンター情報の更新は、「プリンター設定」画面で、接続しているプリンターを選択し、「更新」ボタンをクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>詳しくは、取扱説明書「7.2 接続プリンターの設定[プリンター設定]」をご覧ください。</li> </ul>
8	<p>複数のEZ Controllerで、それぞれ連続してオーダーを登録し続けた場合、必ずしも時系列に沿って処理するとは限らない。プリント順に偏りがある。</p> <p>(例)</p> <p>各EZ Controllerで、同時に8個のオーダーを連続で登録。</p> 	<p>プリント順には偏りが出てしまうので、急ぎのオーダーがある場合は、「超特急仕上げ」オーダーとして処理するか、割り込み処理をしてください。</p>

番号	症状	対処方法
9	<p>複数のEZ Controllerで、以下の作業は同時に行うことができない。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• プリンターのメンテナンスアプリケーションのバージョンアップ</li><li>• モニターセットアップ</li><li>• データの保存、読み込み</li><li>• プリンターのメンテナンスアプリケーションの作業（状態表示以外）</li></ul>	<p>これらの作業は、接続しているいずれか1つのEZ Controllerで行ってください。</p> <p>あるEZ Controllerでこれらの作業をしているときに、他のEZ Controllerでも同じくこれらの作業をしようとすると、接続できないというメッセージが表示されます。</p>